

仕 様 書

1 対象業務及び所在地

(1) 対象業務

博物館活動センター設備運転保守管理業務

(2) 所在地・敷地面積

札幌市豊平区平岸5条15丁目1-6 敷地面積 6,258.16 m²

(3) 建物の構造・規模

鉄筋コンクリート造2階建(延床面積 2023.78 m²)ほか、3棟(合計延床面積 2176.17 m²)

(4) 庁舎内職員数

6名程度

(5) 開館日

火曜日～土曜日 ※休館日：日曜日・月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

(6) 1日当たりの平均来館者数

火曜日～金曜日：約40名、土曜日：約70名

2 履行期間

令和6年10月1日から令和9年9月30日まで

3 業務仕様

本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書(令和5年版)」によるものとする。

4 業務内容

この業務は、上記施設の機能を維持するため、後述の技術的知識を有する保守員により常駐管理を行うもので、次の業務を行うものである。具体的作業は、別添「処理要領」による。

なお、本施設は貴重な標本・資料の収蔵をしていることから、作業実施にあたっては十分留意すること。

(1) 庁舎内外の関係諸設備の運転・監視、除雪、保守管理及び危害の防止。

(2) 日間点検

日々日常的に行う点検を意味し、設備全般の運転状態並びに据付け状態を主として適切な機材を用いて異常の有無を確認する。その結果、不良箇所を発見した場合は、調整・補修等の適切な処置を施すとともに、記録・報告をする。

なお、収蔵庫1～3及び特別収蔵庫については、貴重な標本資料の保存・保管の観点から望ましい環境(温度・湿度など)を保つ必要があるため、日間点検で確認を行い、委託者に口頭で報告をし、必要な処置を講ずること。

また、薬品庫についても、室内に結露等が生じないように、職員立ち会いのもと、日間点検で確認を行うこと。

(3) 周期的点検

ア 月間点検(1か月周期)

施設の機種保全を目的とし、主として精密点検・作動点検等による点検確認を行い必要な故障処置並びに軽微な補修を行う。

イ 年間点検（6か月周期、1年周期）

通常の日間点検・月間点検で消化できない部分の点検で主として機器保全を目的とし精密点検・作動点検等による点検確認を行い、必要な故障処置並びに軽微な補修を行う。

ウ 随時

消耗品交換等必要に応じて随時行う。

(4) 測定

各種測定を行い、各設備が所定の機能を満たしているか判断することを目的とする。

(5) 冬期間の業務

ア 除雪

センター業務の円滑な遂行のため、冬期間の積雪時には、利用者の安全及び通行に支障のないよう、玄関周り・非常口付近・建物周辺の除雪及び氷除去、門柱上部（4か所）の積雪除去を行うこと。また、施設の管理上必要な、室外機、キュービクル、ボイラー室入口付近の除雪を行うこと（除雪範囲：別紙参照）。

なお、除雪においては、委託者保有の除雪機を使用することができる。除雪機使用後は一般的な整備を行うこと。使用開始前には不具合等がないか事前点検を行うこと。

イ 冬囲い

落雪・落氷から窓を保護するため、積雪前に窓の冬囲い（養生）を行うこと。養生に必要な資材は委託者から支給する。

(6) その他業務

ア 業者点検等の立ち会い

当該建物内で、委託者の指示する業者が工事・点検・調査等を行う場合で委託者が立会いできない場合は、その代行として立会いを行うもので、その結果を必ず保守管理日誌等により報告するものとする。

イ 機械警備発報時の対応

機械警備の発報時には委託者と状況確認のうえ対応すること。なお、警備会社から連絡を受けた際は委託者と連携のうえ状況確認に努めること。

ウ 簡易清掃

施設諸設備の維持管理上で必要な清掃を行うこと。

(7) その他関係法令に基づくもの。

5 業務日誌及び実施計画書の作成

(1) 業務日誌

受託者は、所定の保守管理日誌に毎日実施した業務、使用した燃料の量、水道使用量、ガス量、電力量等を記録し、設備の異常の有無及び処置の状況を併記のうえ、翌日（閉庁日の場合は翌開庁日）に委託者に提出し、確認を受けるとともに必要な指示を受ける。また、光熱水使用量の経緯を分析・考察して、経過を十分に把握する。

(2) 外来業者の作業報告書の提出

建物内にて外来業者による作業があった場合、その業者に作業内容等を報告書等により提出させ、保守管理日誌とともに委託者に提出する。

(3) 実施計画書の作成

周期的点検及び各種測定の実施にあたっては、実施計画書を作成し、事前に委託者と打ち合わせるとともに結果を報告する。

6 保守管理器材

(1) 計器、工具及び備品

業務にかかわる計器、工具及び備品はすべて受託者の負担とする。ただし、委託者が所有するものは、委託者の了解を得た場合に使用することができる。

(2) 補修用資材

ア ベルト、フィルター等主要資材は委託者の負担とする。

イ 消耗品等（15の(7)）は、すべて受託者の負担とする。

7 運転操作時間

開館日の8時45分から17時15分まで。ただし、休館日に勤務を要する場合も運転させる。

8 業務従事者の具備条件

(1) 日曜日、月曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始（12月29日～1月3日）の休館日を除く日の8時45分から17時15分において、1ポストを配置すること。なお、休憩時間（12時15分～13時00分）の配置は不要とする。

(2) 休館日に勤務を要する場合には、勤務日に振替で休日を取得することとする。

(3) 上記(1)における業務従事者は、電気工事士の資格を有し、運転・監視及び日常的な点検保守業務について、高度な技術力及び判断力並びに作業の指導等の総合的な技能を有し、実務経験10年以上程度の者とする。

(4) 巡視点検・定期作業は庁舎内外の電気室・機械室及び各居室とする。なお、巡視点検・定期作業は、午前・午後に各1回以上ずつ行うものとする。

(5) 上記(1)の業務従事者は受託者と直接雇用関係にある者とする。

9 服装等

(1) 受託者は、業務従事者に常に清潔な作業服を着用させ、胸部に名札をつけさせること。

(2) 受託者は、業務従事者に常に身分証明書を携行させること。

(3) 受託者は、委託者が適当でないと認めた従事者を、ただちに交替させるものとする。

10 秘密の保持

受託者及び業務従事者は、業務遂行上で知り得た秘密について、契約期間中のみならず、契約期間満了後であっても、他人に漏らしてはならない。

11 安全の確保

(1) 受託者は、業務の実施にあたって、業務従事者の事故防止に十分注意するとともに、受託者は事故に対する一切の責任を負うこと。

- (2) 業務の実施にあたって、備品及び設備等を破損し、又は破損個所を発見したときは、直ちに委託者に連絡の上、適切な処置をとる。

12 環境負荷の低減に関する事項

本業務の履行においては、委託者である札幌市の環境マネジメントシステム及び環境関係法令に準じ、環境負荷の低減に努めること。

- (1) 電気・水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。
- (2) 両面コピーの徹底やミスコピーを減らすことで、紙の使用量を減らすよう努めること。
- (3) 自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転を心がけること。
- (4) 「札幌市グリーン購入ガイドライン」に基づき、環境負荷の低減を考慮した材料等を選定し、グリーン購入の推進に努めること。
- (5) 再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量等を通じて、資源の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を図り、生活環境の保全に努めること。
- (6) 設備機器の運転管理に従事する者は、それを遂行するために要求される十分な知識及び技能を備えていること。

13 提出書類

受託者は、次に掲げる書面を、委託者が指定する期日までに提出すること。なお、各書面の様式及び記載要領は委託者が別に定める。

(1) 労働社会保険諸法令遵守状況確認用書面

ア 業務従事者名簿及び業務従事者配置計画書

業務対象施設に日常的に従事（常駐）する労働者（以下「労働者」という。）の把握とともに、労働者の配置計画及び社会保険加入義務を確認するため、「業務従事者名簿」及び「業務従事者配置計画書」を、業務の履行開始日の前日までに提出すること。また、労働者が変更となる場合には、その都度、「業務従事者名簿」を、変更後の労働者が従事する日の前日までに提出すること。ただし、同一の資格を有する者が業務に従事するものとする。やむを得ない事由があるときはこの限りではない。

イ 業務従事者健康診断受診等状況報告書

労働者（上記（ア）の「業務従事者名簿」により報告のあった労働者）の健康診断受診等状況を確認するため、「業務従事者健康診断受診等状況報告書」を、当該報告事項確定後から履行期間終了日までの間に提出すること。なお、複数年契約のものにあつては、履行期間内において、1年毎に1回当該書類を提出すること。

ウ 業務従事者支給賃金状況報告書

労働者の支給賃金状況を確認するため、年1回、委託者が指定する期日までに、「業務従事者支給賃金状況報告書」を提出すること。

(2) 業務費内訳書、業務従事者賃金支給計画書及び社会保険料事業主負担分調書

契約金額に対する積算根拠（積算内訳）として、契約締結後直ちに、「業務費内訳書」、「業務従事者賃金支給計画書」及び「社会保険料事業主負担分調書」を記載要領に沿って作成し提出すること。

(3) 上記(1)及び(2)の書面での確認において疑義が生じた場合にあっては、受託者は、上記(1)及び(2)の書面のほか、契約約款第16条第2項の規定に基づき、受託者が保管する雇用契約書、賃金台帳、出勤簿その他の労務管理に係る書類を、委託者が指定する期日及び場所において、委託者が確認できる状態にすること。

(4) 有資格者である旨の確認書類

業務従事者の資格を確認するため、上記8(3)を証明する免許証等の写しを業務の履行開始日の前日までに提出すること。

(5) 業務従事者との直接雇用関係を証する書面

業務従事者との直接雇用関係を証する書面（雇用証明書、健康保険証の写し等）を業務の履行開始日の前日までに提出すること。

14 業務引継ぎ

(1) 受託者は、委託者の指示があった場合には、履行開始に先立ち、従前の受託者から実地による実務的な引継ぎを受ける。

(2) 受託者は、委託者の指示があった場合には、受託者が業務を行った際に作成した業務に必要な手順・方法を記載した資料を委託者に提出すること。

(3) 受託者は、委託者の指示があった場合には、上記(2)の資料等によるほか、新規受託者に対し実地による実務的な引継ぎを行うこと。

(4) 業務引継ぎの詳細・実施期間等については、委託者と協議して定めるものとする。

(5) 引継ぎに係る費用は受託者の負担とする。

15 その他特記事項

(1) 一般執務に影響を及ぼす作業を行う場合は、事前に委託者に連絡をして日程を調整のうえ実施するものとする。また、各居室のうち、特殊な業務を行っている室内の点検・測定・補修等を行う場合は、事前に委託者に連絡をして協議のうえ実施するものとする。

(2) 主要機器の定期点検、整備等を行う場合は、事前に委託者に連絡をして協議のうえ実施し、立会い・確認等必要な措置を受けること。

(3) 業務実施中不具合を認め、点検項目における調整・補充等に対応できない場合は、可能な応急措置を講じるとともに、速やかに委託者に連絡し必要な指示を受けること。

(4) 当該業務に係る光熱水費は、委託者の負担とする。

(5) 施設内の巡回点検中等業務中においては、委託者との連絡が行えるよう、携帯電話等は必ず携行するものとする。

(6) 業務の実施に必要な機器、機材は受託者の負担とする。受託者が使用できる電話回線及びインターネット回線は開通していないため、業務に必要な場合は受託者の負担で用意すること。契約期間終了後の原状復帰等については、委託者と受託者とで協議を行うものとする。

(7) 受託者が負担する消耗品は、次のとおりとする。

ア 作業服、軍手等個人支給となるもの。

イ ウェス、グリース、潤滑油、洗機油、ビス、ボルト、鉄線、釘類、パッキン類、絶縁テープ、ハンダ、ペースト類、補修用断熱材、塗料等。

ウ 筆記用具その他これに類するもの、各種洗剤、掃除用具等の消耗品。

- (8) この仕様書に定めのない事項については、委託者の指示に従うこと。
- (9) この仕様書について疑義が生じた時または、この仕様によりがたい時は、委託者、受託者双方協議のうえこれを決定する。

16 発注担当

市民文化局文化部文化振興課博物館担当係 (TEL: 011-374-5002)

札幌市豊平区平岸 5 条 15 丁目

| | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------|------------------------------|--|---|---|--|--|---|-------|-------|
| | | 屋外灯具の点灯状態の確認及び芯切れ交換 | | ● | | | | ● | 交換は随時 | |
| | | 屋外灯具の部品の交換及び本体交換 | | | | | | ● | | |
| | | 各灯具の定期清掃 | | | | | | ● | | |
| | 配線器具 | スイッチ・コンセント取付状態の点検及び補修（外れ・破損） | | | ● | | | | ● | 補修は随時 |
| | | スイッチ・コンセント使用状況の確認（接触不良） | | | ● | | | | | |
| | | たこ足配線など危険配線の点検及び補修 | | | ● | | | | ● | 補修は随時 |
| | 水周りで使用時の防水状態の確認 | | | ● | | | | | | |
| | 充電部露出など危険使用箇所の有無の確認及び補修 | | | ● | | | | ● | 補修は随時 | |

2 空調・換気設備

| 設備 | 点検対象 | 点検整備内容 | 日間点検 | 週間点検 | 点検周期 | | | | 特記事項 | |
|--------|--------------|---------------------------|------|------|------|-----|----|----|--------------|----------------|
| | | | | | 1か月 | 6か月 | 1年 | 随時 | | |
| 換気設備 | 全熱交換型換気扇 | 運転状態の確認 | ● | | | | | | | |
| | | 本体の定期整備（清掃・エレメント清掃） | | | | | ● | | | |
| | | 振動、騒音の点検及び補修 | | | | ● | | | ● | 補修は随時 |
| | | フィルターの洗浄・交換 | | | | | ● | | | |
| | | 据付け状態の点検 | | | ● | | | | | |
| 空調換気設備 | ガスヒートポンプエアコン | 各機器の運転状態の点検 | ● | | | | | | | |
| | | 吹出し温度・風量・風向きの点検及び調整 | | ● | | | | | ● | 調整は随時 |
| | | 室内機の取付状態の点検 | | | | | | | ● | |
| | | 室内機の汚濁清掃 | | | | | | ● | | 年2回 |
| | | 室内機のドレバンの点検及び清掃 | | | | | | ● | | 年2回 |
| | | 室内機の結露状態の点検及び保温材の補修 | | | | | | ● | ● | 補修は随時 |
| | | 室内機のフィルターの定期清掃（洗浄交換） | | | | | | ●○ | | 年2回（うち1回は別途実施） |
| | | 室外機の内外部点検・清掃・運転時間記録等 | | | | ● | | | | 外観点検 |
| | | 冷媒配管のルート漏洩点検 | | | ● | | | | ○ | |
| | | 室外機周りの除雪 | | | | | | | ● | 冬期間随時 |
| | | 室内温度調節器の点検及び調節 | | | | | | | ○ | ● |
| | | 各盤内外の清掃 | | | | | | ● | | |
| | | 化石作業室内の室内機内部及びフィルターの点検・清掃 | | ● | | | | | 月2回以上実施すること。 | |

3 消防用設備の通常点検

| 設備 | 点検対象 | 点検整備内容 | 日間点検 | 週間点検 | 点検周期 | | | | 特記事項 |
|------------|-------------------------|-----------------------|------|------|------|-----|----|----|------|
| | | | | | 1か月 | 6か月 | 1年 | 随時 | |
| 消防設備 | 消防設備の法定点検 | 外観点検（非常用放送設備を含む） | | | | ○ | | | |
| | | 総合点検（非常用放送設備を含む） | | | | | ○ | | |
| | 自火報 | 取付状態の確認 | ● | ● | | | | | |
| | | 作動障害物の有無 | ● | | | | | | |
| | | 変形・脱落・腐食等の有無 | | | | | | ● | |
| | 非常灯 | 損傷・破損・腐食等の有無 | | | | | | | ● |
| | | 間仕切り及び広告物等による視認・障害の有無 | | | | | | | ● |
| | | 点灯試験による芯切れ点検及び交換 | | | | | | ○ | ● |
| | | 不良バッテリーの交換 | | | | | | | ● |
| | 誘導灯 | 変形・損傷・破損・腐食・外れ等の有無 | | | | | | | ● |
| | | 間仕切り及び広告物等による視認・障害の有無 | | | | | | | ● |
| | | ちらつき・影等の有無 | | | | | | | ● |
| 表示の適否 | | | | | | | | ● | |
| 不良バッテリーの交換 | | | | | | | | ● | |
| 火災報知器 | 表示板の清掃 | | | | | | ● | | |
| | 発信機押しボタンレンズの破損・紛失の有無 | | | | | | | ● | |
| 消火器具 | 発信機表示灯の芯切れ交換 | | | | | | | ● | |
| | 通行避難上の障害物の有無 | | | | | | | ● | |
| | 消火器に至るまでの歩行距離の適否 | | | | | | | ● | |
| | 転倒防止の良否 | | | | | | | ● | |
| | 配置図との狂いの有無（場所・番号・紛失） | | | | | | | ● | |
| | 表示標識の損傷・汚損・破損・脱落・不鮮明の有無 | | | | | | | ● | |

4 給排水衛生設備

| 設備 | 点検対象 | 点検整備内容 | 日間点検 | 週間点検 | 点検周期 | | | | 特記事項 |
|---------|--------|-------------------|------|------|------|-----|----|----|------|
| | | | | | 1か月 | 6か月 | 1年 | 随時 | |
| 給排水衛生設備 | 給水用ポンプ | 各機器の運転状態の点検及び記録 | ● | | | | | ○ | |
| | | 配管からの漏水の有無の点検 | ● | | | | | ○ | |
| | | 水位警報の動作確認 | ● | | | | | ○ | |
| | | 各ポンプの異音・振動の有無の点検 | ● | | | | | ○ | |
| | | 各ポンプの漏水の有無の点検 | ● | | | | | ○ | |
| | | 締め付け部分の点検 | ● | | | | | ○ | |
| | | 保温材の点検・補修 | ● | | | | | | |
| | | 各配管の支持金具の点検及び補修 | ● | | | | | | |
| | | 電圧・電流計の指示値の確認及び記録 | | | ● | | | | ○ |
| | | 圧力計の指示値の確認及び記録 | | | ● | | | | ○ |

| | | | | | | | | | | |
|-----------------------|-------|------------------------|---|---|---|--|---|---|--|-----|
| | 衛生器具類 | 制御機器の正常動作の確認 | | ● | | | ○ | | | |
| | | 絶縁抵抗測定 | | | | | ○ | ● | | |
| | | 加圧給水ポンプユニットの外観点検 | ● | | | | ○ | | | |
| | | 変形・破損等の有無の確認 | ● | | | | | | | |
| | | 動作確認 | ● | | | | | | | |
| | | 上下リミッターの作動状態の確認 | ● | | | | | | | |
| | | 動作時の異音・異臭・振動等の有無の確認 | ● | | | | | | | |
| 設備 給湯 | 電気温水器 | プラスタートラップの点検および清掃 | | | ● | | | | | |
| | | 漏水等の有無の確認 | ● | | | | | | | |
| | | 汚損の有無の確認 | ● | | | | | | | |
| | | 天井点検口取付状態の点検及び簡易な補修 | | ● | | | | | | |
| 給 排 水 設 備 | 給水設備 | 床仕上げ材剥離箇所の有無の点検及び簡易な補修 | | ● | | | | | | |
| | | 配管の点検及び簡易な補修配管 | ● | | | | | | | |
| | | 配管の吊り状態の点検及び補修 | | ● | | | | | | |
| | | 配管の保温材の点検及び補修 | | ● | | | | | | |
| | | 配管からの異音・振動の点検 | ● | | | | | | | |
| | | 屋外散水栓の点検および管理 | | | | | | ● | | |
| | | 水道の量水器検診と使用量推移の考察 | ● | | | | | | | |
| | 排水設備 | 飲料水の残留塩素の測定 | | | ● | | | | | 週1回 |
| | | 配管の点検及び簡易な補修配管 | ● | | | | | | | |
| | | 配管の吊り状態の点検及び補修 | | ● | | | | | | |
| | | 配管の保温材の点検及び補修 | | ● | | | | | | |
| | | 配管からの異音・振動の点検 | ● | | | | | | | |
| | | 屋外排水溝の点検および清掃 | | | | | | ● | | |
| | | 特別収蔵庫屋上部の点検及び清掃 | | | | | | ● | | |
| ガス 設備 | ガス設備 | ルーフトレン蓋・配管の点検及び清掃 | | | ● | | | | | |
| | | 屋内外のマンホール蓋の点検 | | | | | ● | | | |
| | | ガス計量器検針及び使用量の考察 | ● | | | | | | | |
| | | 機器接続部の点検 | ● | | | | | | | |

5 建築設備・敷地内点検

| 設備 | 点検対象 | 点検整備内容 | 日間点 検 | 週間点 検 | 点検周期 | | | | 特記事項 |
|----------|-------|------------------------|----------|----------|------|-----|----|----|-----------------|
| | | | | | 1か月 | 3か月 | 1年 | 随時 | |
| 建築 設備 | 定期点検 | 非常照明、換気、給排水設備等点検 | | | | | ○ | | 3年に1度（法定 点検） |
| | ※定期点検 | 非常照明、換気、給排水設備等点検 | | | | | ● | | 法定点検に準じる |
| | ドア | 破損・変形等の有無の点検及び簡易な調整 | | | | ● | | | |
| | | 施錠状態の良否及び簡易な調整 | | | | ● | | | |
| | | 蝶番・ノブ等の外れの有無の点検及び簡易な修理 | | | | ● | | | |

| 設備 | 点検対象 | 点検整備内容 | 日間点検 | 週間点検 | 点検周期 | | | | 特記事項 |
|------------------------------|-------------------------|------------------------|------|------|------|-----|----|----|-------|
| | | | | | 1か月 | 3か月 | 1年 | 随時 | |
| | 窓 | ドアチェックの調整及び交換 | | | | ● | | | |
| | | ガラス扉の破損に伴う応急処置 | | | | | | ● | |
| | | 自動ドア | | | | | ○ | | |
| | 窓 | 窓ガラス破損時の応急処置 | | | | | | | ● |
| | | 窓開閉不良時の簡易な調整 | | | | | | | ● |
| | シャッター | 変形・破損等の有無の確認 | | | | | ● | | |
| | | 動作確認 | | | | | ● | | |
| | | 上下リミッターの作動状態の確認 | | | | | ● | | |
| | 床・天井・壁 | 動作時の異音・異臭・振動等の有無の確認 | | | | | ● | | |
| | | 漏水等の有無の確認 | ● | | | | | | |
| | | 汚損の有無の確認 | ● | | | | | | |
| | | 天井点検口取付状態の点検及び簡易な補修 | | | | | | | ● |
| | | 床仕上げ材剥離箇所の有無の点検及び簡易な補修 | | | | | | | ● |
| 天井・壁等穴あき箇所の点検及び応急処置 | | | | | | | | ● | |
| 特別収蔵庫屋上部のパラペットの高さを超える部分の雪の除去 | | | | | | | | ● | 冬期間随時 |
| 敷地内点検 | 屋上防水状態・パラペット・笠木等の防水切れ点検 | | | | | | | ● | |
| | 歩道側グレーチング(側溝)の点検及び清掃 | | | | | | | ● | |

6 機械設備

| 設備 | 点検対象 | 点検整備内容 | 日間点検 | 週間点検 | 点検周期 | | | | 特記事項 |
|-------|--------|----------------------------------|------|------|------|-----|----|----|------|
| | | | | | 1か月 | 3か月 | 1年 | 随時 | |
| 冷熱源機器 | 業務用冷凍庫 | 業務用エアコンのフロン類漏えい点検（フロン排出抑制法の簡易点検） | | ● | | | | | |
| | 恒温高湿庫 | 業務用エアコンのフロン類漏えい点検（フロン排出抑制法の簡易点検） | | ● | | | | | |

※上記処理要領に示す設備に関しては、点検整備内容に明確に示されていない作業についても、委託者と受託者との協議の上、行うものとする。

主要設備一覧表

電気設備

| 機器名 | 仕様 | 台数 | 備考 |
|------------|--------------------|------|---------------|
| 受変電設備 | | | |
| 受変電設備 | | | |
| 屋外キュービクル | 6.6kV | 1面 | |
| 高圧コンデンサー | 3φ 7.02kV 10.6kvar | 1台 | |
| 変圧器 | 油式 (1φ 50kVA) | 1台 | |
| | 油式 (3φ 30kVA) | 1台 | |
| | | | |
| 強電設備 | | | |
| 動力設備 | | | |
| 動力盤 | | 4面 | |
| 電灯設備 | | | |
| 照明器具 | LEDバースライト | 188台 | |
| | LEDダウンライト | 67台 | |
| | LEDブラケットライト | 4台 | |
| | 非常用白熱灯 | 22台 | バッテリー内蔵 |
| | 非常用蛍光灯 | 4台 | バッテリー内蔵 |
| 分電盤 | | 9面 | |
| | | | |
| 弱電設備 | | | |
| 情報通信網設備 | | | |
| レイヤー2スイッチ | 8ポート | 2台 | |
| 電話設備 | | | |
| 電話主装置 | | 1台 | |
| 電話機 | | 5台 | 卓上式1台、コードレス4台 |
| 保安器盤・端子盤 | | 4面 | |
| PHSアンテナ | | 5台 | |
| 放送設備 | | | |
| アンプ | 60W 壁掛型 | 1台 | |
| スピーカー | | 46台 | |
| アッテネーター | | 22台 | |
| トイレ呼出設備 | | | |
| 多目的便所呼出表示器 | 1窓 | 1台 | |
| 呼出押ボタン | | 3台 | |
| 表示灯 | | 1台 | |
| 復帰押ボタン | | 1個 | |
| テレビ共聴設備 | | 1台 | |
| | | | |

主要設備一覧表

防災・消防設備

| 機器名 | 仕様 | 台数 | 備考 |
|----------|--------------|-----|------|
| 自動火災報知設備 | | | |
| 受信機 | P型1級 壁掛型露出 | 1面 | |
| 感知器 | 差動式スポット型2種 | 61ヶ | 熱感知器 |
| | 定温式スポット型1種防水 | 10ヶ | 熱感知器 |
| | 光電式煙2種露出 | 10ヶ | 煙感知器 |
| 消火器設備 | | | |
| 消火器 | 10型ABC | 15本 | |
| 誘導灯 | | | |
| 避難口誘導灯 | | 14台 | |
| 通路誘導灯 | | 3台 | |
| | | | |
| | | | |

空調設備

| 機器名 | 仕様 | 台数 | 備考 |
|----------------------|-------------------------------------|-----|----|
| 換気設備 | | | |
| 消音ボックス付排風機 | 中間ダクト型 天井吊 風量 720 m ³ /h | 2台 | |
| 全熱交換型換気扇 | 天井カセット形 | 6台 | |
| | 天井吊形 | 13台 | |
| | カセット形 | 2台 | |
| | 壁掛形 | 4台 | |
| | 床置形 | 4台 | |
| 排風機 | 片吸込形シロッコ・直動型 | 1台 | |
| 冷暖房設備 | | | |
| ガスヒートポンプ 室外機 | 冷房能力 48.5KW, 暖房能力 77.8KW | 1基 | |
| | 冷房能力 30.1KW, 暖房能力 59.6KW | 1基 | |
| | 冷房能力 111.8KW, 暖房能力 121.6KW | 1組 | |
| ガスヒートポンプ エアコン室内機 | 天井吊形 | 21台 | |
| | 壁掛形 | 4台 | |
| | 床起形 | 15台 | |
| ガスヒートポンプ システムコントローラー | 壁掛型 | 1台 | |
| 加湿・除湿ユニット | 直吹形 | 2台 | |
| 電気パルヒーター | 壁掛形 | 6基 | |

主 要 設 備 一 覧 表

衛生設備

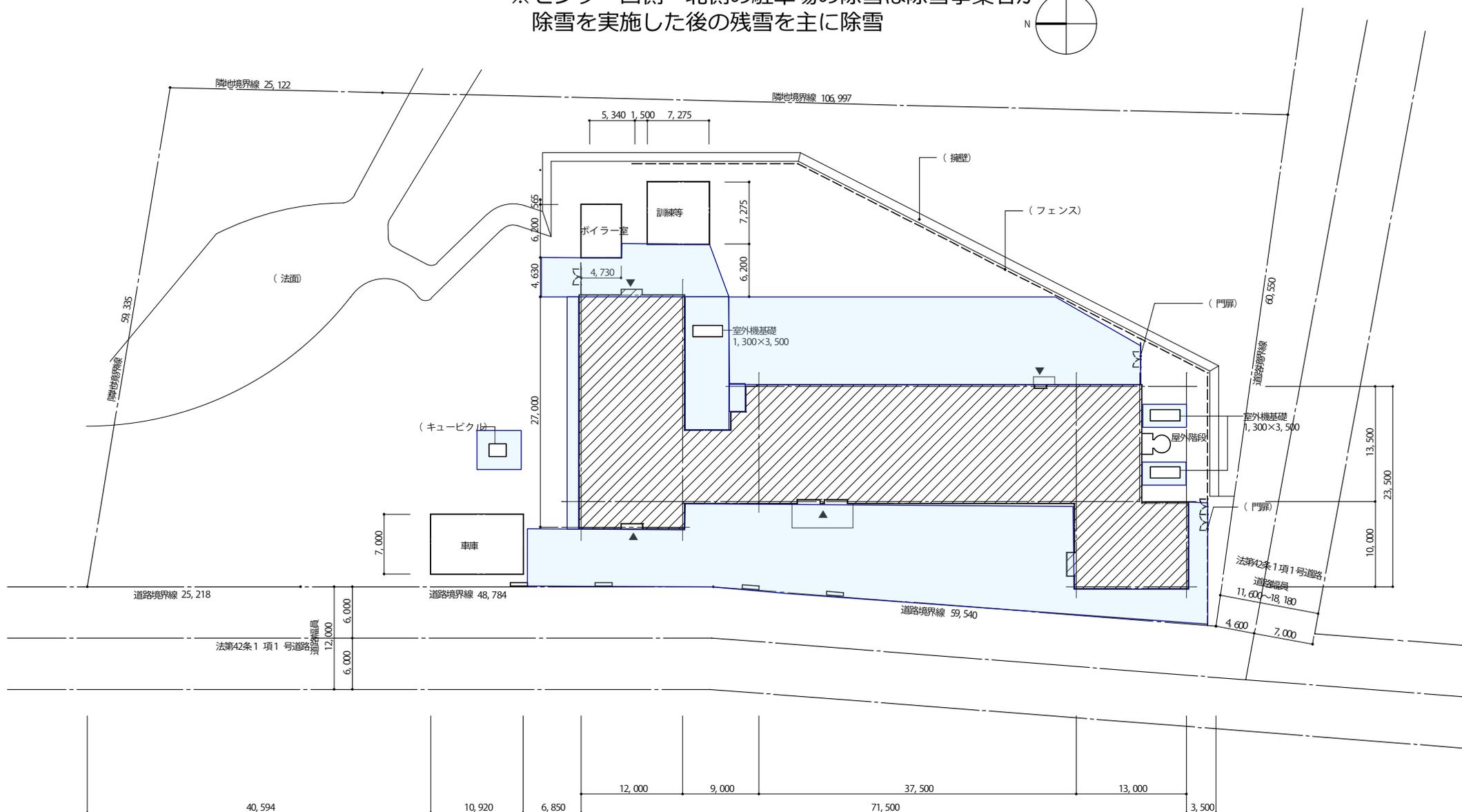
| 機 器 名 | 仕 様 | 台数 | 備考 |
|-------------|----------------------|-----|-----------------------|
| 衛生器具設備 | | | |
| 洋式大便器 | | 10組 | |
| 身障者用大便器 | | 1組 | |
| 小便器 | | 6組 | |
| 洗面器 | | 9組 | |
| 身障者用洗面器 | | 1組 | |
| 掃除用流し | | 2組 | |
| ステンレス流し台 | | 9組 | |
| | | | |
| ガス設備 | | | |
| 冷暖房系統ガス設備 | | 一式 | |
| 一次側系統ガス設備 | | 一式 | |
| | | | |
| 屋外排水設備 | | | |
| 汚水枳 | | 24組 | |
| 浸透枳 | | 7組 | |
| 泥溜トラップ枳 | | 7組 | |
| 旧グリストラップ枳 | | 2組 | 現在はグリストラップとして使用していない。 |
| | | | |
| 屋内給水設備 | | | |
| 受水槽 | 1,000L | 1基 | |
| 小型給水ポンプユニット | インバーター方式 吸上げ式 ステンレス製 | 1基 | |
| 量水器 | | 1組 | |
| | | | |
| 給湯設備 | | | |
| 小型湯沸器 | | 1台 | |

機械設備

| 機 器 名 | 仕 様 | 台数 | 備考 |
|--------|-----|----|----|
| 冷熱源機器 | | | |
| 業務用冷凍庫 | | 4台 | |
| 恒温高湿庫 | | 1台 | |

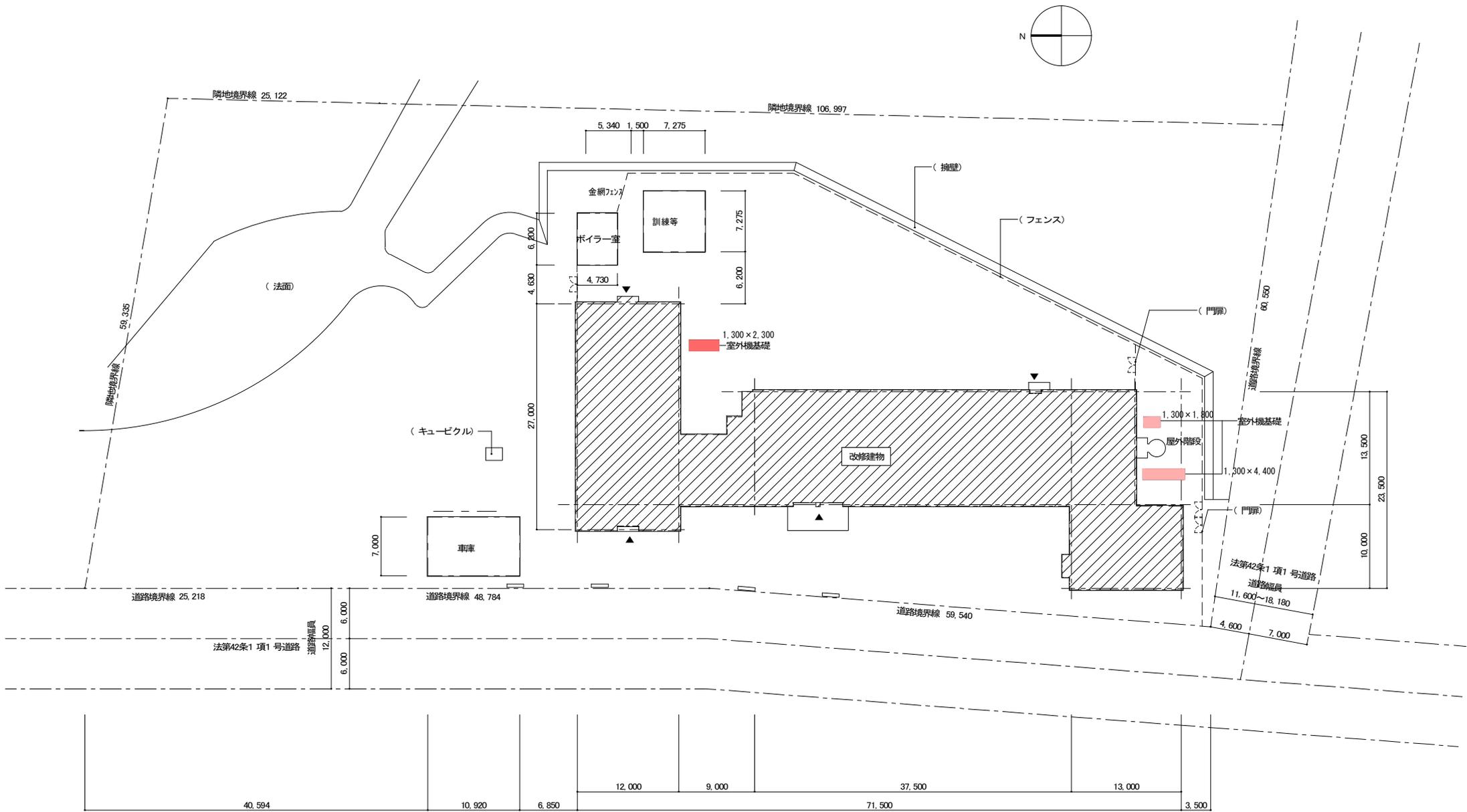
除雪範囲(約1,200㎡)

※センター西側・北側の駐車場の除雪は除雪事業者が
除雪を実施した後の残雪を主に除雪



配置図

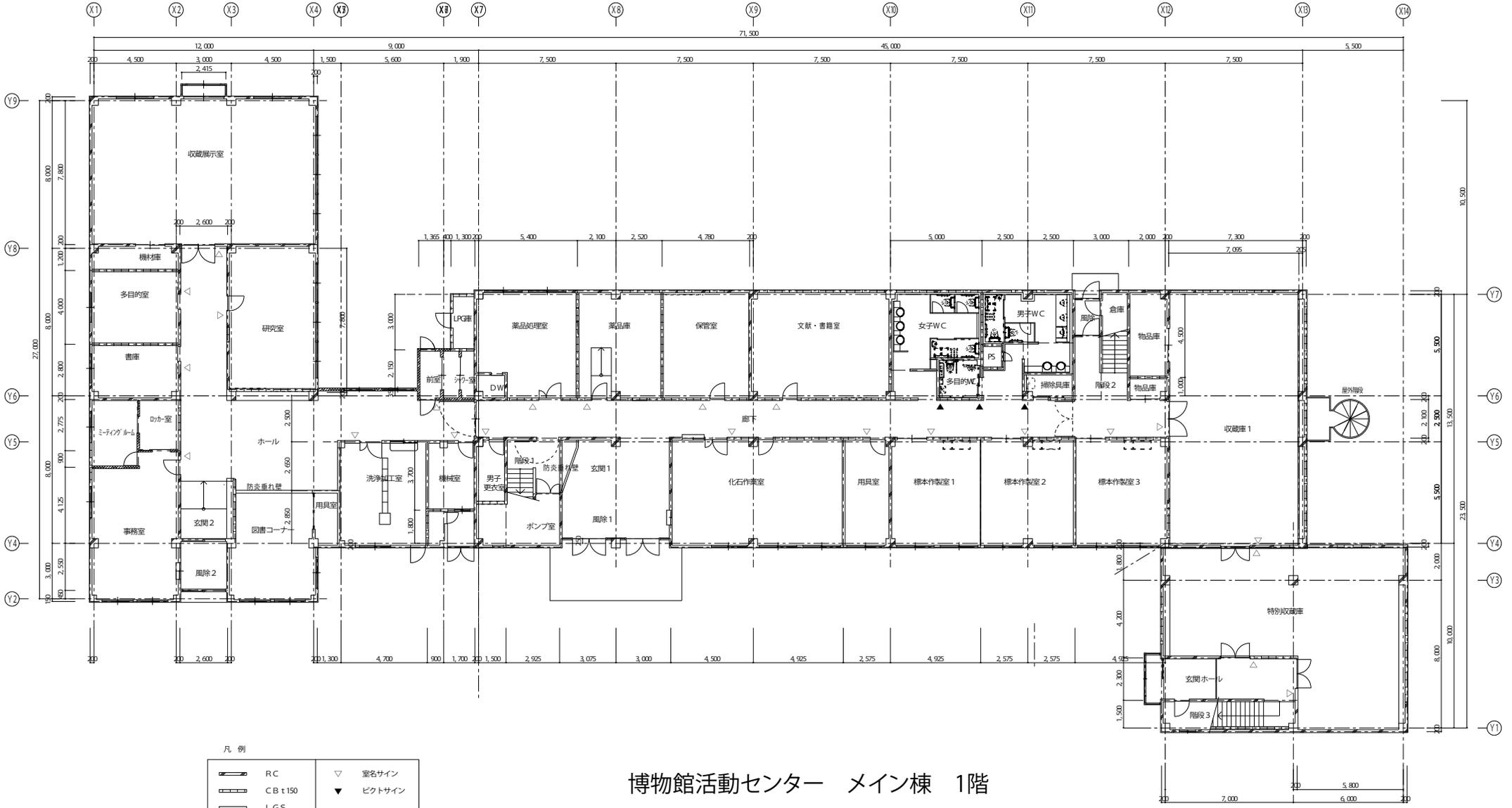
※敷地内高低差はないものとする。
※敷地内雨水は浸透処理とする。



配置図

※敷地内高低差はないものとする。
 ※敷地内雨水は浸透処理とする。

札幌市博物館活動センター 敷地内見取図

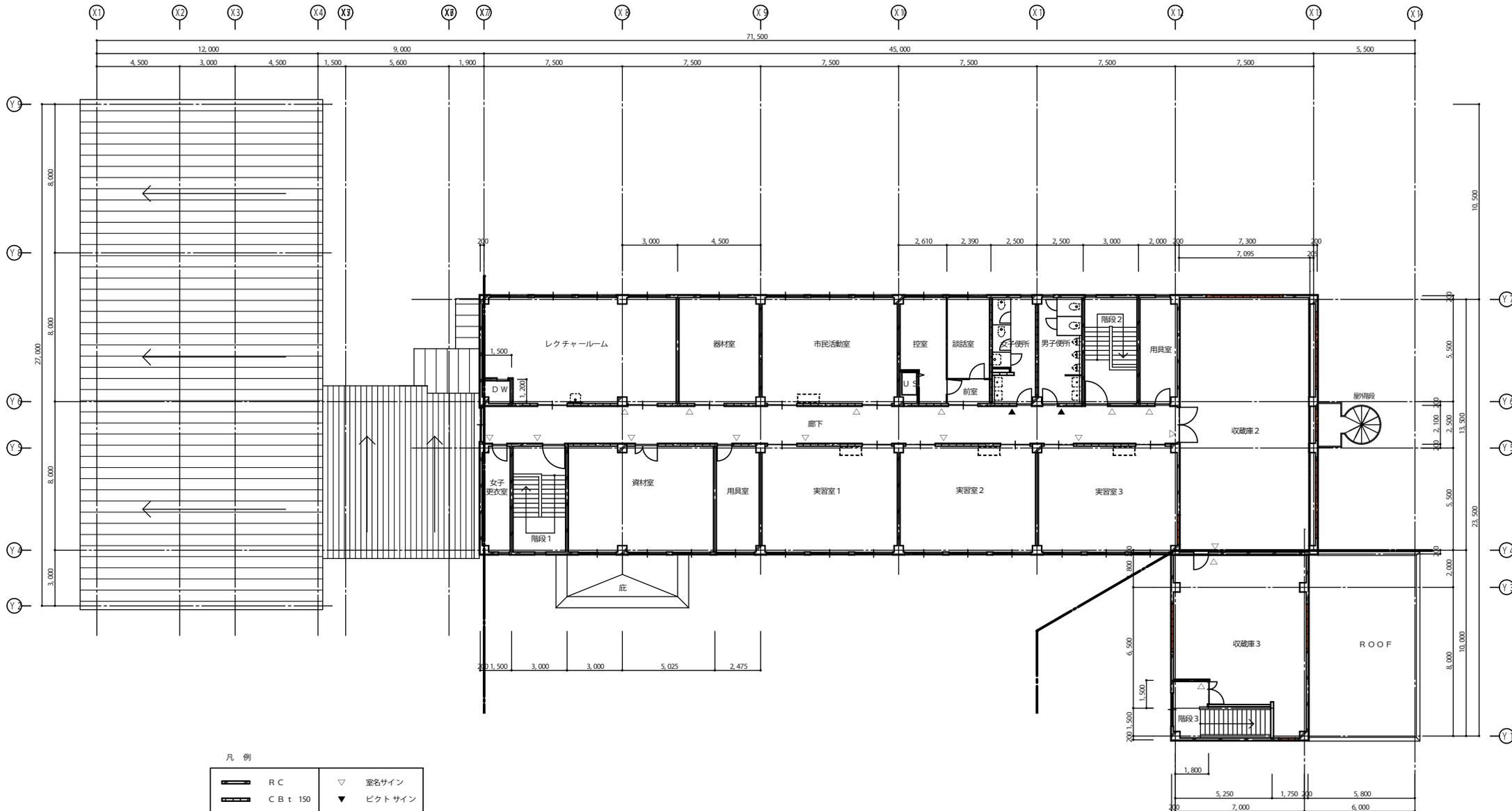


凡例

| | | | |
|--|-----------|--|--------|
| | RC | | 室名サイン |
| | CB t150 | | ピクトサイン |
| | LGS | | |
| | W | | |
| | 新設CB t150 | | |

※備品・家具・機器類の工事対象外は点線表記

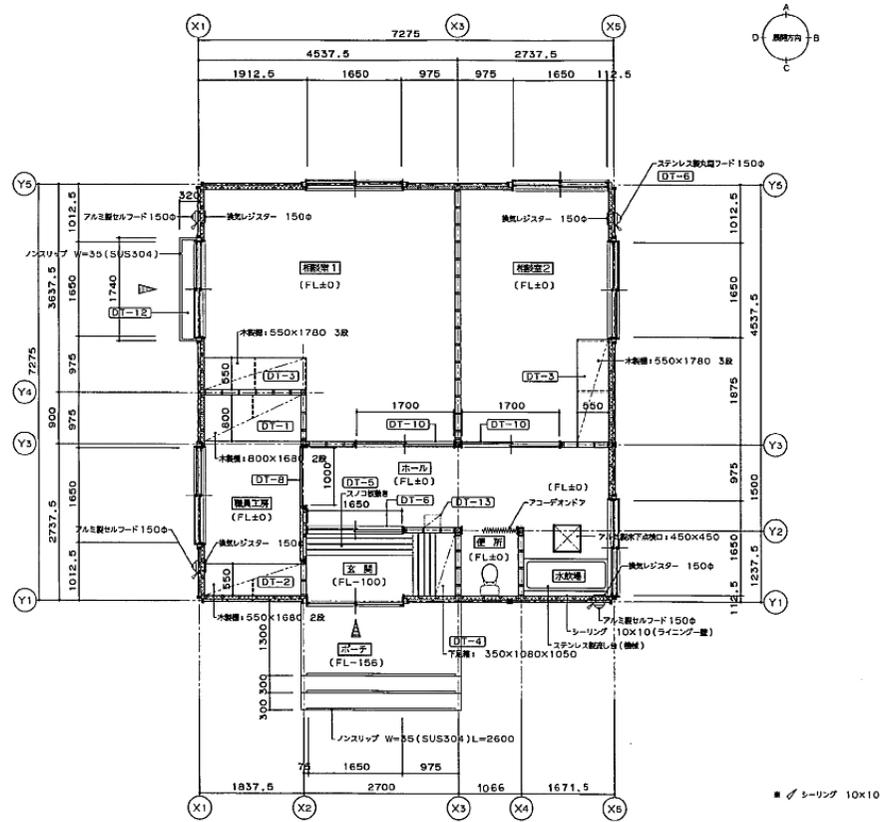
博物館活動センター メイン棟 1階



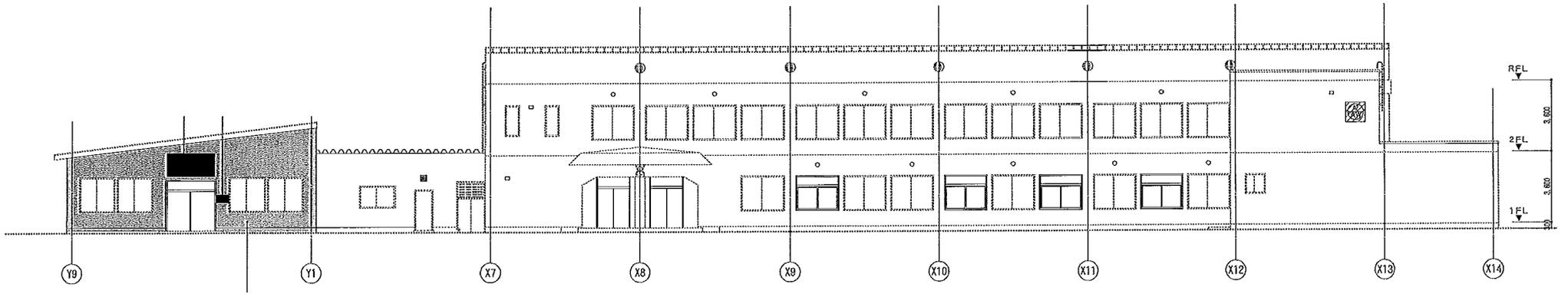
凡例

| | | | |
|--|-------------|--|--------|
| | RC | | 室名サイン |
| | C B t 150 | | ピクトサイン |
| | L G S | | |
| | W | | |
| | 新設C B t 150 | | |

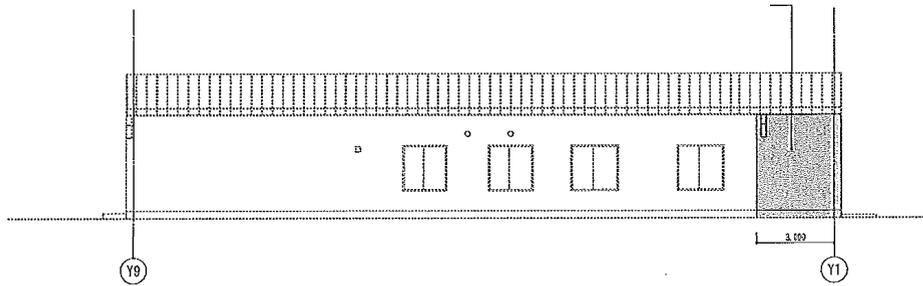
※備品・家具・機器類の工事対象外は点線表記



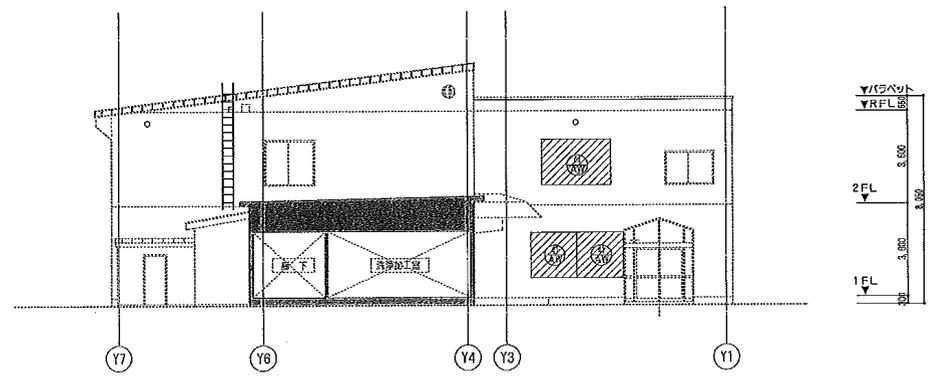
博物館活動センター 別棟



西立面图



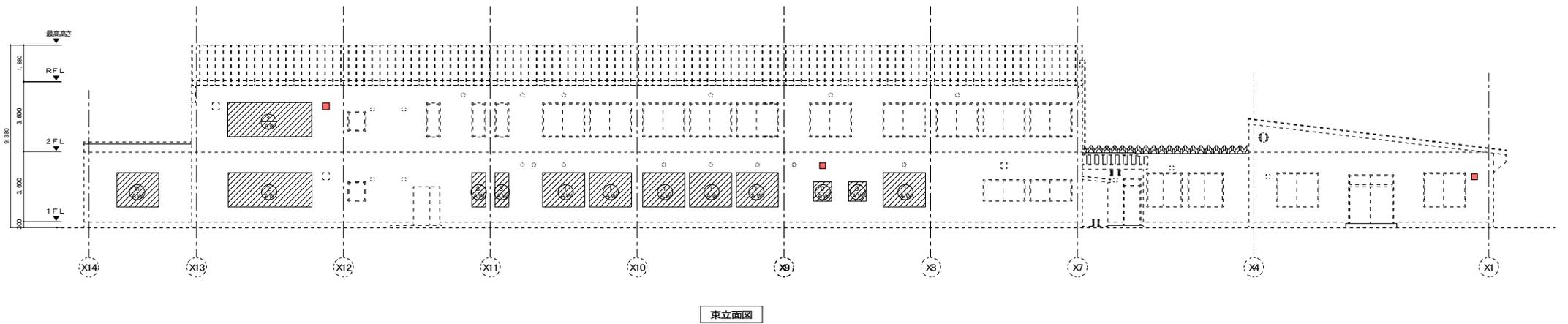
北立面图 1



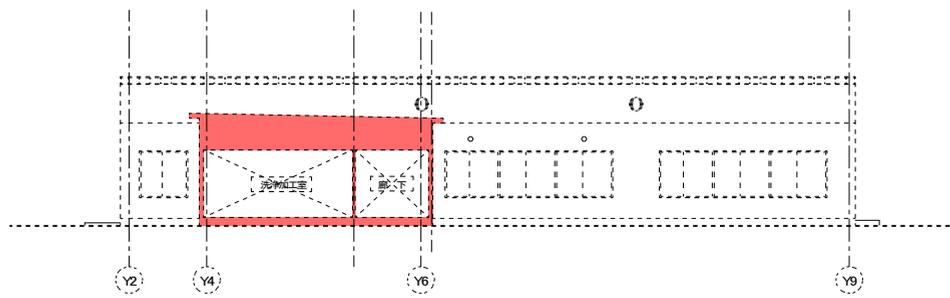
北立面图 2

R 表

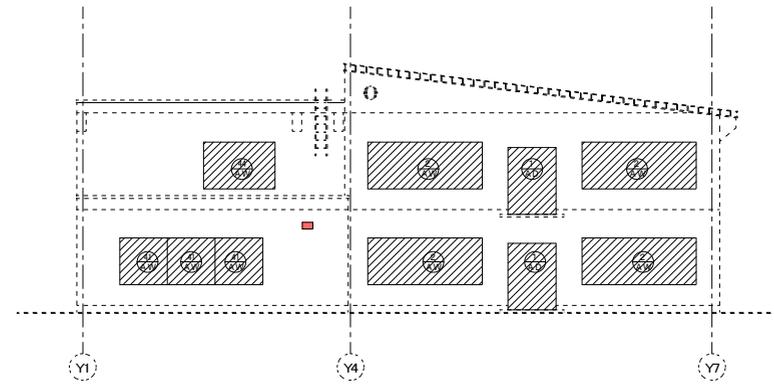
| | |
|--|---|
| | サッシ換気設置部分 配管材料設置員表示 CB t130鉄 Mコナ リン付 四層シーリング |
| | サッシ取替え部分 |
| | フード表示 (設備工費) 開口高さ部分 350×350~7箇所 グラウトM 鉄筋の上 リン付 四層シーリング |



東立面図



南立面図 1



南立面図 2

凡例

| | |
|--|---|
| | サッシ撤去箇所部分 記号は既設建具を示す C Bt 150積 Mコテ リシン吹付 四層シーリング |
| | サッシ取替え部分 |
| | フード撤去(設備工事) 開口高さ部分 350×350~7箇所 グラウト M 補修の上 リシン吹付 四層シーリング |